(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2004-183146
(P2004-183146A)
(43)公開日　平成16年7月2日(2004.7.2)

(51) Int.Cl.⁷	F I		テーマコード(参考)
A41C 3/12	A41C 3/12	D	3B028
A41B 9/00	A41B 9/00	Z	4C082
A41B 9/16	A41B 9/16		4C106
A41F 15/00	A41F 15/00		
A44B 21/00	A44B 21/00	601A	

審査請求 未請求 請求項の数 6 ＯＬ (全 8 頁) 最終頁に続く

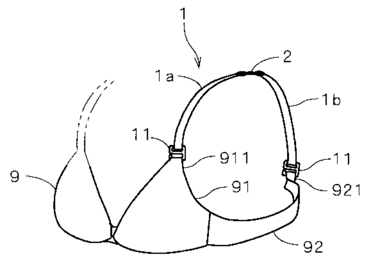
(21) 出願番号　特願2002-351588 (P2002-351588)
(22) 出願日　平成14年12月3日 (2002.12.3)

(71) 出願人　502437377
吉田　和弘
大阪府八尾市東山本町６－２－９
(74) 代理人　100084375
弁理士　板谷　康夫
(74) 代理人　100110847
弁理士　松阪　正弘
(72) 発明者　吉田　和弘
大阪府八尾市東山本町６－２－９

Fターム(参考) 3B028 FA01 LA05
4C082 PA01 PC09 PE10 PJ15 PL01
4C106 AA01 BB02 BB06 CC12 DD03
DD04 DD05 EE05 EE15

(54)【発明の名称】ストラップ連結具およびストラップ

(57)【要約】
【課題】衣類に用いられるストラップの選択範囲を広げるとともに健康増進を図る。
【解決手段】ストラップ１ａ，１ｂを装飾が施されたストラップ連結具２を用いて連結してブラジャー９に取り付け自在な連結ストラップ１を構成する。ストラップ連結具２には帯状のストラップのみならず、チェーン等の紐状のストラップも接続可能とされる。これにより、ストラップ１ａ，１ｂの選択範囲を広げることができ、連結ストラップ１のファッション性を高めることができる。また、ストラップ連結具２の本体部に遠赤外線放射性材料または磁石を設けることにより、肩こり等を抑制して健康増進を図ることができる。
【選択図】　図１



【特許請求の範囲】
【請求項１】
衣服に接続されて肩に掛けられるストラップに用いられるストラップ連結具であって、
衣服の前側に一端が接続された第１ストラップの他端に接続される第１接続部と、
前記衣服の後側に一端が接続された第２ストラップの他端に接続される第２接続部と、
を備えることを特徴とするストラップ連結具。
【請求項２】
請求項１に記載のストラップ連結具であって、
前記第１接続部または前記第２接続部が、
帯状のストラップを接続するための第１係合部と、
紐状のストラップを接続するための第２係合部と、
を有することを特徴とするストラップ連結具。
【請求項３】
請求項２に記載のストラップ連結具であって、
前記第１係合部が所定の幅で略コの字状とされた凹部であり、前記第２係合部が前記凹部に形成された切欠部であることを特徴とするストラップ連結具。
【請求項４】
請求項１ないし３のいずれかに記載のストラップ連結具であって、
前記第１接続部および前記第２接続部が固定される本体部をさらに備えることを特徴とするストラップ連結具。
【請求項５】
請求項４に記載のストラップ連結具であって、
前記本体部が、遠赤外線放射性材料または磁石を有することを特徴とするストラップ連結具。
【請求項６】
衣服に接続されるストラップであって、
衣服に接続される第１接続部と、
前記衣服に一端が接続された他のストラップの他端に、肩の位置にて直接または間接的に接続される第２接続部と、
を備えることを特徴とするストラップ。
【発明の詳細な説明】
【０００１】
【発明の属する技術分野】
本発明は、衣服に接続されるストラップおよびストラップ連結具に関する。
【０００２】
【従来の技術】
近年、若い女性の間で肩を露出するスタイルが流行している。このとき、ブラジャー等の衣類から肩に掛けられるストラップが露出するため、ストラップにファッション性を持たせたものが着用される。また、衣類とストラップとを着脱可能とし、様々なストラップを衣類に組み合わせて着用するというストラップも販売されている。
【０００３】
一方で、肩に掛けられるストラップと健康増進のための商品とを組み合わせた技術も提案されている。例えば、特許文献１ではストラップに磁石をテーピースナッパーで取り付ける技術が開示されている。また、特許文献２ではストラップの内側に磁石を取り付ける技術が開示されている。
【０００４】
【特許文献１】
特開２００２－２１００２５号公報
【特許文献２】
特開平１１－６１５０９号公報

【０００５】
【発明が解決しようとする課題】
ところで、上記特許文献１，２に開示された技術では、ストラップに磁石取付用の部材が取り付けられるため、ストラップを露出させる場合には外見上の問題からこれらの磁石取り付け手法を採用することができない。
【０００６】
本発明は、上記課題に鑑みなされたものであり、ストラップの外観を損なうことなくストラップと磁石等の健康増進のための技術とを組み合わせることを目的の１つとしている。さらに、ストラップと磁石等を組み合わせる基本構造に着目して付け替え可能なストラップの選択範囲を広げることも目的としている。
【０００７】
【課題を解決するための手段】
請求項１に記載の発明は、衣服に接続されて肩に掛けられるストラップに用いられるストラップ連結具であって、衣服の前側に一端が接続された第１ストラップの他端に接続される第１接続部と、前記衣服の後側に一端が接続された第２ストラップの他端に接続される第２接続部とを備える。
【０００８】
請求項２に記載の発明は、請求項１に記載のストラップ連結具であって、前記第１接続部または前記第２接続部が、帯状のストラップを接続するための第１係合部と、紐状のストラップを接続するための第２係合部とを有する。
【０００９】
請求項３に記載の発明は、請求項２に記載のストラップ連結具であって、前記第１係合部が所定の幅で略コの字状とされた凹部であり、前記第２係合部が前記凹部に形成された切欠部である。
【００１０】
請求項４に記載の発明は、請求項１ないし３のいずれかに記載のストラップ連結具であって、前記第１接続部および前記第２接続部が固定される本体部をさらに備える。
【００１１】
請求項５に記載の発明は、請求項４に記載のストラップ連結具であって、前記本体部が、遠赤外線放射性材料または磁石を有する。
【００１２】
請求項６に記載の発明は、衣服に接続されるストラップであって、衣服に接続される第１接続部と、前記衣服に一端が接続された他のストラップの他端に、肩の位置にて直接または間接的に接続される第２接続部とを備える。
【００１３】
【発明の実施の形態】
図１は本発明の一の実施の形態に係るストラップ１ａ，１ｂおよびストラップ連結具２を示す斜視図である。ストラップ１ａ，１ｂおよびストラップ連結具２により、ブラジャー９に着脱自在に接続されるとともに肩に掛けられる１本のストラップ１（いわゆる「肩紐」であり、以下、ストラップ１ａ，１ｂと区別するために「連結ストラップ１」という。）が構成される。図１では一方の連結ストラップ１のみを図示し、他方の連結ストラップの図示を省略している。
【００１４】
図２はストラップ１ａを示す平面図である。ストラップ１ａはリボン１０の一端にフック１１が設けらた構造を有し、フック１１にはストラップ１ａに対して垂直な方向に伸びるとともに先端がストラップ１ａ側に湾曲した係合部１１１が設けられる。ストラップ１ａがブラジャー９に取り付けられる際には、図１に示すようにブラジャー９のカップ９１の上端に形成されたループ部（留め輪）９１１にフック１１の係合部１１１が挿入される。
【００１５】
図３はストラップ１ａの側面図である。ストラップ１ａのフック１１とは反対側の端部は

、リボン１０を折り返して形成されるループ部１２となっている。
【００１６】
ストラップ１ｂは、ストラップ１ａと同様の構造となっており、図１に示すようにストラップ１ｂのフック１１はブラジャー９のバンド部９２の先端に設けられたループ部９２１に挿入されて接続される。
【００１７】
図４および図５は、ストラップ連結具２の正面図および底面図である。ストラップ連結具２には装飾が施されており、３つの本体部材２１ａ，２１ｂ，２１ｃが金属のリング２２ａ，２２ｂにて互いに変位自在に連結された構造を有する。図５に示すように、両端の本体部材２１ａ，２１ｃの底面には、後述するようにストラップ１ａ，１ｂが接続されるフック２３が固定される。
【００１８】
各フック２３は、本体部材２１ａ～２１ｃが連結される方向（取り付けられるストラップ１ａ，１ｂの方向）に垂直な方向に伸びるとともに先端が内側に湾曲した（換言すれば、略コの字状の凹部とされた）係合部２４を有する。係合部２４の内側の幅（略コの字状の凹部の幅）はストラップ１ａ，１ｂの幅にほぼ等しくなっており、凹部の中央には幅の狭い凹形状の切欠部２５がさらに設けられる。
【００１９】
図６はストラップ連結具２にストラップ１ａ，１ｂが取り付けられた様子を示す底面図である。図６に示すようにストラップ１ａ，１ｂのループ部１２にフック２３の係合部２４が挿入されることにより、係合部２４の凹部のおよそ全体とループ部１２とが係合し、ストラップ１ａ，１ｂがストラップ連結具２に接続される。
【００２０】
以上のように、ストラップ１ａはブラジャー９の前側に一端のフック１１が接続され、他端のループ部１２がストラップ連結具２の一方のフック２３に接続される。ストラップ１ｂはブラジャー９の後側に一端のフック１１が接続され、他端のループ部１２がストラップ連結具２の他方のフック２３に接続される。これにより、図１に示すように、２つのストラップ１ａ，１ｂおよびストラップ連結具２によりブラジャー９に対して交換可能な１つの連結ストラップ１が構成される。
【００２１】
図７は連結ストラップ１の他の例を示す底面図である。図７の連結ストラップ１では、チェーン状の細いストラップ１ａ，１ｂが用いられる。ストラップ１ａ，１ｂのストラップ連結具２側の端部には、細い金属を湾曲させたフック１２ａが設けられており、フック１２ａはストラップ連結具２の係合部２４の切欠部２５に掛けられる。これにより、ストラップ１ａ，１ｂは、ずれることなくストラップ連結具２に接続される。
【００２２】
ストラップ１ａ，１ｂのフック１２ａとは反対側の端部は図示を省略しているが、それぞれブラジャー９の前側のループ部９１１（図１参照）および後側のループ部９２１に挿入されて結びつけられて、あるいは、留め具を用いて接続される。このように、ストラップ連結具２では、帯状のストラップを接続するための幅の広い係合部２４とチェーン等の相対的に細い紐状のストラップを接続するための幅の狭い係合部（すなわち、切欠部２５）とを設けることにより、様々なタイプのストラップ１ａ，１ｂを安定して取り付けることが可能とされている。
【００２３】
一方、ストラップ連結具２の本体部材２１ａ～２１ｃ（以下、「本体部２１」と総称する。）は金属や鉱石等の遠赤外線放射性材料または磁石を有する（内部に埋め込まれたり、メッキ等により表面に有する場合のみならず、これらの材料により本体部材が形成されることを含む。）。図１、並びに、図６または図７に示すように、連結ストラップ１が使用される際には本体部２１は直接肩に触れる、あるいは、肩に非常に近接して位置する。したがって、本体部２１が遠赤外線放射性材料を有する場合には肩に遠赤外線が照射され、

本体部２１が磁石を有する場合には肩に磁力が作用することとなる。その結果、ストラップ連結具２により肩こり等の障害を抑制する効果が得られる。

【００２４】

以上のように、連結ストラップ１では２つのストラップ１ａ，１ｂがストラップ連結具２を用いて着脱自在に連結される。これにより、前側のストラップ１ａと後側のストラップ１ｂとを自由に選択して交換することができ、連結ストラップ１の選択範囲の広げ、ファッション性を高めることが実現される。

【００２５】

また、ストラップ連結具２の係合部２４に切欠部２５を設けることにより、帯状のストラップおよび紐状のストラップを安定して取り付けることができ、ストラップの選択範囲を一層広げることができる。さらに、本体部２１に遠赤外線放射性材料または磁石を設けることにより健康増進という効果を得ることができる。

【００２６】

加えて、本体部２１に装飾を施したりファッション性を考慮したデザインとすることにより、選択範囲の広いストラップ１ａ，１ｂとともにファッション性に優れた連結ストラップ１を構成することも実現される。

【００２７】

以上、本発明の一の実施の形態について説明してきたが本発明は上記実施の形態に限定されるものではなく、様々な変形が可能である。

【００２８】

例えば、ストラップ１ａ，１ｂが接続される衣類はブラジャーには限定されず、肩に掛けられるストラップが用いられる他の肌着やブラウス等の衣類であってもよい。

【００２９】

上記実施の形態における本体部２１は一例を示したにすぎず、本体部２１は１つの部材であってもよい。また、ストラップ１ａ，１ｂの選択が可能であるという観点のみに注目した場合、本体部２１が省略されて２つのフック２３のみを有するストラップ連結具２とされてもよい。さらに、ストラップ１ａ，１ｂがストラップ連結具２を介して間接的に接続されるのではなく、直接着脱可能に接続されてもよい。

【００３０】

上記実施の形態におけるフック２３は、好ましい形状を例示したものであり、帯状および紐状のストラップ１ａ，１ｂを接続することが可能であるならば他の形状や構造であってもよい。例えば、本体部２１にチェーン専用のフックと帯状のストラップを接続するためのボタン状の接続部材（衣類のボタンやスナップ等）が設けられてもよい。

【００３１】

【発明の効果】

請求項１ないし６の発明によれば、衣類の前側に接続されるストラップと後側に接続されるストラップとを自在に交換することができる。

【００３２】

また、請求項２および３の発明では、交換されるストラップの選択範囲をさらに広げることができる。

【００３３】

また、請求項５の発明では、健康増進を図ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図１】連結ストラップを示す斜視図である。

【図２】ストラップの平面図である。

【図３】ストラップの側面図である。

【図４】ストラップ連結具の正面図である。

【図５】ストラップ連結具の底面図である。

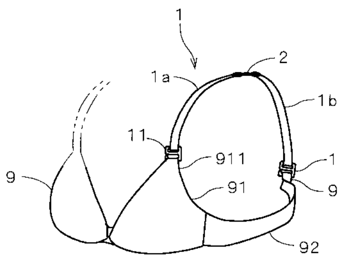
【図６】ストラップ連結具に２つのストラップが取り付けられた様子を示す底面図である。

【図７】ストラップ連結具に２つのストラップが取り付けられた他の例を示す底面図である。

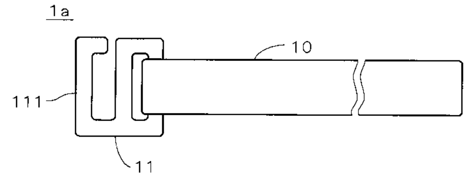
【符号の説明】

１　連結ストラップ
１ａ，１ｂ　ストラップ
２　ストラップ連結具
９　ブラジャー
２１ａ～２１ｃ　本体部材
２３　フック
２４　係合部
２５　切欠部

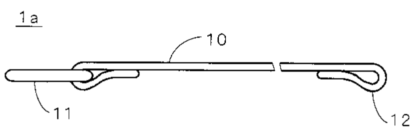
【図１】



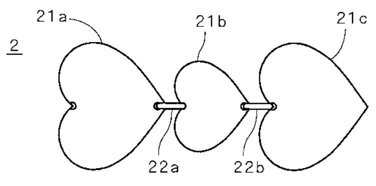
【図２】



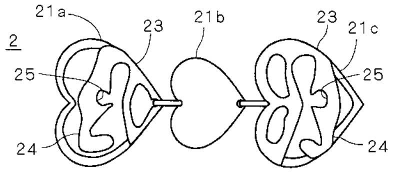
【図３】



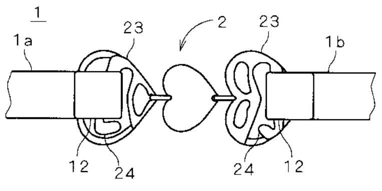
【図４】



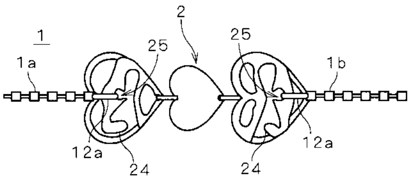
【図５】



【図６】



【図７】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.[7]		FI			テーマコード（参考）
Ａ６１Ｎ	2/08	Ａ４４Ｂ	21/00	６１１Ｅ	
Ａ６１Ｎ	5/06	Ａ６１Ｎ	5/06	Ａ	
		Ａ６１Ｎ	1/42	Ｇ	